**※作成時に、必ずご確認ください。**

**提出前チェックリスト**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **No** | **チェック項目** | **チェック✔** |
| **１** | 報告書の様式は、公社ホームページよりダウンロードしてください。  公社 企業化状況報告  https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/kigyoka/index.html |  |
| **２** | 複数の助成金を利用していた場合、事業別に報告書を作成していますか。 |  |
| **３** | ご報告いただく内容は、各企業様の直近の決算内容に基づきます。  本報告提出時点で直近の決算が終了していない場合、前期分の内容でご報告ください。 |  |
| **4** | 会社名、本社所在地、代表者の変更があった場合、登記簿謄本（履歴事項全部証明書）を同封していますか。　※写しで問題ございません。 |  |
| **5** | 提出は郵送、メール、電子申請のいずれかにてご対応ください。  提出の際、報告書の写しを御社に保管してください。 |  |

■提出及び問い合わせ先

　〒１０１－００２２

東京都千代田区神田練塀町３－３　大東ビル4階

公益財団法人東京都中小企業振興公社　企画管理部　助成課

※　郵送で提出される場合、封筒に「企業化状況報告書在中」とお書きください。

MAIL：josei@tokyo-kosha.or.jp

※　メールで提出される場合、件名に「企業化状況報告書の提出」とご入力ください。

TEL：０３－３２５１－７８９５

■個人情報は「個人情報の保護に関する要綱」に基づき管理しております。

当要綱は、公社ホームページ（　https://www.tokyo-kosha.or.jp/privacy.html　）より

閲覧及びダウンロードすることができますので併せてご参照ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 番号  （公社使用欄） |  |

　　　年　　　月　　　日

公益財団法人東京都中小企業振興公社

理　事　長　殿

〒　　　　－

所 在 地

名　　　称

代表者名

電話番号

連絡担当者名

令和5年度（2023年度）　試作品等顧客ニーズ評価・改良支援助成事業

実施結果状況報告書

助成事業に関する**令和4年度（2022年度）実績**について、下記のとおり報告します。

記

１．申請年度　　　　　　　　　　　　　〔　　　　　　　　年度〕

２．実施事業の申請テーマ

|  |
| --- |
|  |

３．実施結果状況　　　　　　　　　　別紙１のとおり

４．実態把握調査表　　　　　　　 別紙２のとおり

５．産業財産権の譲渡及び実施権の設定があった場合は、契約書等の写し

別紙１

実施結果状況報告書

**1.　実施結果状況**

助成金額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〔　　　　　　　　　　　　　円〕

助成年度における助成事業に係る売上高　　　　　　　　　　〔　　　　　　　　　　　　　円〕

※助成年度＝助成金を受けた年度

報告年度実績

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 報告年度 | 助成事業に係る売上高 | 助成事業の実施成果 |
| 令和４年度  (２０２２年度) | 円 | 別紙２のとおり |

**2.　助成事業に係る産業財産権を出願・取得された方のみ、お答えください。**

(1)件　　　名　　　　　　　　　　　　　〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

(2)種類及び番号　　　　　　　　　　〔　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

(3)出願または取得年月日 　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日　　　　　　取得　　・　　出願

(4)譲渡及び実地権の設定　　　　　　　　　　　あり　　・　　なし

　　「あり」の場合は下表に記入してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 相手先 | 条　件 | 価　格 |
|  |  | 円 |

※契約書等の写しを添付してください

別紙２　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　実態把握調査票

**Q1.　採択を受けた助成事業の貴社への効果はいかがですか？**

**（該当する番号１つに○印を付して下さい）**

|  |  |
| --- | --- |
| 1.　国内向けの売上が増加した | 6.　自社ブランドが確立した |
| 2.　海外向けの売上が増加した | 7.　知的所有権が確立した |
| 3.　新たな借り入れに成功した | 8.　積極的に研究開発を行うようになった |
| 4.　技術的な信用力が向上した | 9.　営業利益率が向上した |
| 5.　新分野・新事業に進出するなど  経営戦略が変化した | 10. 他の支援策を利用し、販路開拓等へ  活かすようになった |
| 11. その他〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕 | |

**Q2.　助成対象となった製品・サービスの現況は、どのような状況でしょうか？**

**（該当する番号１つに○印を付して下さい）**

|  |  |
| --- | --- |
| 1.　すでに売上を上げている | ⇒Q5へ |
| 2.　市場に投入しているが、売上は上がっていない | ⇒Q3へ |
| 3.　市場に投入するまでに至らなかった | ⇒Q4へ |

**※Q2が２の場合のみ回答**

**Ｑ3．　何が原因だと思われますか？**

**（該当する番号１つに○印を付して下さい）**⇒Q5へ

|  |  |
| --- | --- |
| 1.　顧客ニーズが変わってしまった | 5.　競合より価格が高かった |
| 2.　市場投入後に改良の必要性が判明した | 6.　競合製品･サービスの精度が上回った |
| ３.　機能面で優位性を保てなかった | 7.　ブランド力が足りなかった |
| ４.　販売促進力が足りなかった | 8.　市場投入の時期･地域を見誤った |
| 9.　その他〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕 | |

**※Q2が3の場合のみ回答**

**Ｑ4．　何が原因だと思われますか？**

**（該当する番号１つに○印を付して下さい）**

|  |  |
| --- | --- |
| 1.　品質上の差別化が図れなかった | 4.　顧客ニーズの変化を把握できなかった |
| 2.　開発資金が枯渇した | 5.　競合他社の精度･性能が上回った |
| ３.　コスト競争力が出せなかった | 6.　競合が多く、アイデア陳腐化が早まった |
| 7.　その他〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕 | |

**Q5.　報告年度における貴社の状況について伺います。**

**（それぞれ該当する番号１つに○印を付して下さい）**

　(１)　売上高はどのような状況でしょうか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1.　増加している | 2.　特に変化はない | ３.　減少している |

　(２)　顧客数や顧客引き合いはどのような状況でしょうか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1.　増加している | 2.　特に変化はない | ３.　減少している |

　(３)　設備投資についてはどのような状況でしょうか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1.　新たに設備投資した | 2.　近く設備投資する予定が  ある | ３.　設備投資する予定はない |

**Q6.　貴社の強みはどのような点ですか？**

**（該当する番号に○印を付して下さい　　複数回答可）**

|  |  |
| --- | --- |
| 1.　最新鋭の設備・生産能力 | ６.　販売網・サービス力の優位性 |
| 2.　新製品・新サービスの開発力 | ７.　資金力 |
| 3.　顧客・取引先が多い | ８.　海外展開力 |
| 4.　優秀な従業員がいる | ９.　価格･納期への対応力 |
| 5.　情報収集・マーケティング力 | 10. 品質要求への対応力 |
| 11. その他〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕 | |

**Q7.　貴社の経営課題はどのような点ですか？**

**（該当する番号に○印を付して下さい　　複数回答可）**

|  |  |
| --- | --- |
| 1.　設備の老朽化 | ７.　品質・サービスの高度化 |
| 2.　新製品・新サービスの開発力向上 | ８.　資金調達力 |
| 3.　顧客・取引先を増やす機会が少ない | ９.　価格･納期対応力 |
| 4.　業界動向の収集・マーケティング力 | 10. 販売力 |
| 5.　技術者等の採用・後継人材難 | 11. 新たな製品･サービスの開発体制の確保 |
| ６.　異なる産業分野への展開の仕方が  分からない | 12. 自社技術･製品･サービスの競争優位度  の把握 |
| 13. その他〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕 | |

**Q8.　貴社の海外進出への取り組み状況はいかがですか？**

**（該当する番号１つに○印を付して下さい）**

|  |  |
| --- | --- |
| 1.　すでに海外に拠点を持っている | ７.　資金と人材の手当てができれば準備に  入りたい |
| 2.　海外進出することが決まっている | ８.　興味はあるが具体的な活動は何もして  いない |
| 3.　採算性の評価を行っている最中である | ９.　国内市場がメインのため海外へ進出  する予定はない |
| 4.　マーケティング・実地調査を行っている | 10. 取引先製品に自社技術や部品が  搭載され輸出されている |
| 5.　海外進出に関連する議論がなされている | 11. 日本へ進出する海外企業との取引を  希望している |
| ６.　自社に最適な進出先がわからない | 12. 社会動向を見てから検討する予定 |

**Q9.　その他、助成事業に係るご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。**

|  |
| --- |
|  |

**Q10.　会社名、本社所在地、代表者の変更があった場合は以下の設問にご回答のうえ**

**添付書類とともにご提出ください。**

(１)変更事項　（該当がある場合のみ、番号に○印を付して下さい）

|  |
| --- |
| 1.　会社名 |
| 2.　本社所在地 |
| 3.　代表者 |

(２)変更内容　（該当がある場合のみ記入）

|  |  |
| --- | --- |
| 変更前 |  |
| 変更後 |  |

(３)添付書類

**登記簿謄本（履歴事項全部証明書）　１通**　　※写しで問題ございません。